

# 豊田民報

日本共産党豊田市委員会  
◆豊田市日之出町一・六・六  
Tel: 三三・四七二  
毎週一回発行

## 議市の根本みはるの 一般質問①

### 12月議会

## コロナ禍での駅前再開発より 雇用と事業の継続を

12月8日、日本共産党の根本みはる市議は、12月市議会の一般質問に立ちました。

総務省が発表した家計調査による消費支出をみると、4月から7月までが前年度比で減少しています。全国商工団体連合会・中小商工業研究所が公表した2020年下期9月の営業動向調査の結果では、緊急事態宣言解除の5月から3カ月が経過してもなお、前年同期と比べたDI値は売り上げでマイナス68ポイント、利益マイナス70・6ポイントに急落、という深刻な内容です。

## 都心環境計画の見直し

これまでの5つの中心市街地再開発事業の検証

「再開発事業により都市基盤が整ったことで、目標としていた歩行者通行量や居住人口が増加し、取組は評価する一方で、『本市周辺の郊外大型商業施設の立地による中心市街地離れが懸念される』という意見もあり、まちなかの賑わいの創出のためには、今後、都心環境計画の見直しを進めるとともに、空間の再整備だけでなく、まちづくりの担い手の育成をはじめ、まちなかを自ら主体的に活用するため取組を、一層、進めていく必要がある。」との認識が示されました。

## バスターミナル集約とラモール化は中止を

今後の中心市街地の再整備は市民ニーズの変化や新型コロナウイルス感染症による経済情勢の変化等を踏まえて、現在、都心環境計画の見直しを行っている。具体的には、中心市街地の活性化との整合性や松坂屋豊田店閉店による影響、コスト縮減、施設の最適化を念頭に、豊田市駅西口でのペDESTリアンデッキやバスターミナルの再整備、豊田市駅東口での駅前広場整備等について、検討」とのこと。

事業の必要性について検討・見直し、中止すべきです。

## 6割がにぎわい感じていない

令和元年度の市民意識調査の結果では、「中心市街地の魅力、にぎわいがあると思わない」21・6%、「どちらかといえば思わない」35・9%、合わせて57・5%で約6割を占めています。

日常的に、個店や商店街に人が行き来する市街地活性化の計画・取り組みが必要で



## 中小事業者への支援拡充を

### 小売り・サービス業 先行きも見通せず

豊田商工会議所実施の早期景

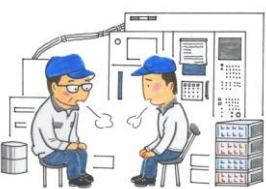
気観測調査11月の結果では、事業者の収入に関わる事業の「採算DI」は小売業でマイナス50ポイント、サービス業でマイナス36・4ポイント、他業種と比較しても厳しい状況。景気を反映する「業況DI」は、小売業がマイナス33・3ポイント、サービス業がマイナス27・3ポイントで、12〜2月の見通しも小売業がマイナス16・7ポイント、サービス業がマイナス18・2ポイントで改善傾向ではあるものの、先行きは見通せない状況です。

新規求人数は前年同月比10・9%減で、8月の36・3%減から減少幅は縮小し、全体としては改善傾向が見えるものの、個別の産業では、卸売業・小売業が前年同月比で36・8%減、宿泊業・飲食サービス業が同じく13・8%の減と、「引き続き厳しい状況」となっています。

## 中小事業者への支援拡充を

市の支援金等の実績は「豊田市中企業者等支援金」では、4072件、4億円余を支給。「中小企業等雇用調整補助金」では、11月末現在で、172件、1億5千万円余を支給。「愛知県・豊田市新型コロナウイルス感染症対策協力金」では、2322件、9億5千万円余を支給。

「今後は、新型コロナウイルス感染症対策や新しい生活様式に準じたソフト事業への新たな補助制度を実施し、国や県の動向や商業への影響を正確に把握し、必要な支援に柔軟かつ機動的に取り組んでいく」とのことです。コロナ禍で雇用と事業を維持し、持続できるように事業者への支援が必要です。



# PCR検査拡充・宿泊療養施設を 豊田年金者組合がコロナ対策の要望書提出

豊田年金者組合が4日、市の感染症予防課を訪れ、新型コロナウイルス感染拡大の中、対策の拡充を要望しました。日本共産党の根本みはる市議も同行しました。以下、要望内容を紹介いたします。

『日頃は、豊田市民のためにご尽力をいただき、感謝申し上げます。』

さて、新型コロナウイルスの感染が急速に拡大し、豊田市の対応も正念場を迎えていることと存じます。(中略)

『広報とよた』12月号で中核市市長会の会長としてコロナ対策を議論されたことを知りました。愛知県内でも全国的にも豊田市の存在は大きなものがあります。市民の自粛を求めると同時に具体的な情報を



分かりやすく発表していただきたい。市長として、コロナ禍から市民を守る姿をもっと発信してほしいと思います。

①高齢者の福祉施設等、面でのPCR検査を拡充すること

②家庭内感染を防ぐため、市内に宿泊療養施設を確保すること

## 大飯原発の設置許可 取り消す判決

豊田市駅前で11日、原発ゼロを求める金曜行動があり20人弱が参加。さよなら原発豊田市民行動連絡会主催。

日本共産党の衆院選愛知1区の本多のぶひろ予定候補も参加し、「関西電力の大飯原発設置許可取り消しの大阪地裁判決が出ました。市民と野党の共闘で原発ゼロ実現する政権交代をめざします」と訴えました。(下写真)

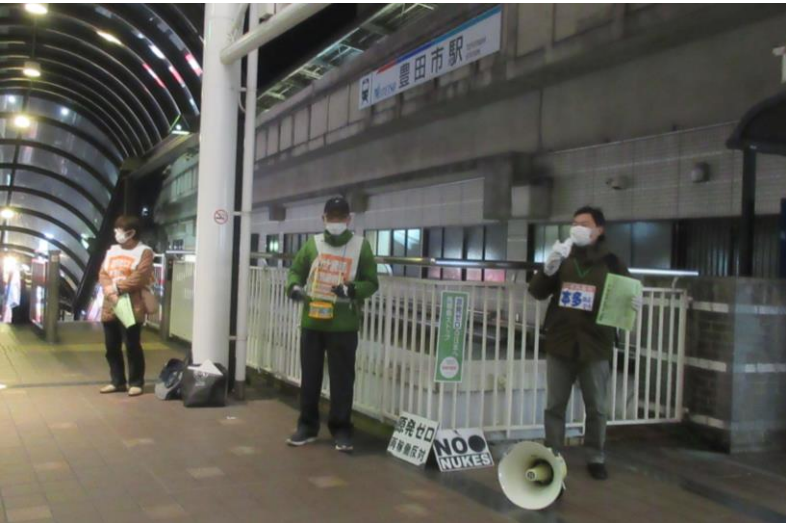
12月25日18時から同駅前小集会とパレード開催。

# 保見ヶ丘の南東県道 草刈り要望に対応 本多のぶひろ活動報告

豊田市保見ヶ丘の南東県道283号を自動車で走る方から9月下旬、草木が車道にはみ出して歩いて走りにくい、と対応を依頼されました。

それで下見に行き、撮った写真と地図を持って、愛知県豊田加茂建設事務所に草刈り依頼書を提出しました。対応された維持管理課の方は「対応させてもらう」と回答。

11月中旬は変化ありませんでしたが、下旬には草刈り終了を確認しました。県の対応に感謝します。(本多のぶひろ)



**9条改憲NO!**  
**改憲発議に反対する署名行動**  
**12月19日(土)午後1時~**  
**豊田市駅西デッキ上** 昼間の行動です  
 主催:9条改憲NO!豊田市民アクション

新たなアベ政治を許さない  
 1月の3日行動は  
 新型コロナ感染防止のため、見合わせます。  
 次回は、2月3日(水)午後1時~  
 主催:豊田革新懇